



こどもの貧困対策推進セミナー inちば

—1日の中で栄養バランスのとれた食事は学校の給食だけ
—経済的な理由で進学をあきらめる
日本では、およそ9人に1人のこどもが貧困状態にあるとされ、「こどもの貧困」は身近な問題となっています。
学校や地域、支援の現場において、私たちは何に気づき、どう関わることができるのか。一緒に考えてみませんか。

日時 令和8年
7/27 (月) 13:30 ~ 16:30

会場 千葉市美浜文化ホール メインホール
(千葉市美浜区真砂5-15-2)
※後日アーカイブ配信を行います。

対象 こどもに関わる職務や活動の従事者
(保育・教育・福祉・行政・ボランティア等)

申込方法 ちば電子申請サービスからお申込みください。
締切**7/17(金)** 会場先着**300人**
https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=61260



講演 (80分)

**こどもの声から
こどもの貧困を考える**
公益社団法人
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
国内事業部 プログラムマネージャー **田代 光恵 氏**

パネルディスカッション (60分)

現場から見た「こどもの貧困」
・現場でこどもの貧困を感じる場面
・私たちに取り組めること
※保育・教育・福祉の支援者によるトークセッション

講師
田代 光恵
(公社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
国内事業部 プログラムマネージャー



2011年にセーブ・ザ・チルドレンに入局し、東日本大震災の緊急・復興支援事業を担当。
2016年からはこどもの貧困問題解決事業に従事し、経済的に困難な状況にあるこども・保護者を対象とした直接支援活動、当事者の声をもとにした社会啓発・政策提言活動等に関わる。

画像出典：政府広報オンライン「「こどもの貧困」は社会全体の問題 こどもの未来を応援するためにできること」<https://www.gov-online.go.jp/article/202303/entry-9841.html>